

しゅんせつ  
春節

令和6年1月31日発行

しゅんせつ  
春節とは？

しゅんせつ

「春節」とは、中華圏の新年を祝う日です。中国、台湾、マレーシアなどで祝われます。

しゅんせつ きゅうしやうがつ

「春節」や「旧正月」という言葉をニュースでも見たことがあるかもしれませんね。

ニュースでは「大型連休」という言葉と一緒に見る人が多いでしょうか。

「春節」の前後1週間は連休で、中国で「春節」は親戚と会ったり、初詣に行ったりする大切な期間です。

この「春節」の連休を利用して旅行に行く人も多く、毎年世界的なニュースになります。

(※春節に起きる交通の混雑を「春運」と呼びます。)

「春節」の日が日本の元日と異なるのは、「春節」は「旧暦(中国では「農曆」)」の新年をお祝いするからです。干支が変わるのも春節からです。

「春節」は、現在の日本で使われている暦の「こよみグレゴリオ暦れき」の上では毎年日にちが異なり、だいたい1月下旬から2月初旬です。2024年は2月10日(土曜日)です。



中国では春節の2024年2月10日からロンニエン龍年(辰年)

しゅんせつ  
春節 といえば？

## 爆竹や花火

爆竹・花火・鐘の音など、大きな音で邪気を追い払います

爆竹



花火

## 縁起の良い食べ物

中国国内でも、地域や家庭によって異なります

例

主に  
暖かい地域

タンユエン

## 湯圓 (団子)

家庭円満を願って食べます。プレーンや、肉入り、甘いあん入りなど、様々な種類があります。

主に  
寒い地域

シュウエジャオ

## 水餃 (水餃子)

水餃子の形が中国の昔のお金の形と似ていることから、金運に恵まれることを願って食べます。